

研究課題名	セキアポートIV™および3M Steri-Strip™を用いた硬膜外カテーテル固定方法の有用性の検討
研究期間	実施許可日 ～ 2024年12月31日
研究の対象	2021年10月～2023年10月の間に広島大学病院麻酔科で硬膜外麻酔を受け、患者自己調節硬膜外鎮痛法をおこなった方
研究の目的・方法	研究目的:2022年より採用している硬膜外カテーテルの固定方法についてその有用性を明らかにすることです。 研究の方法:研究対象者の診療録(カルテ)、術後疼痛管理回診記録内にあるデータを使用します。
研究に用いる試料・情報の種類	カルテ上に記載されている診療情報を用いる予定です。 1.患者背景 年齢、性別、身長・体重、既往歴、術前服薬内容、麻酔科術前診察所見 2.周術期検査データ(検査日も含む) 手術前後の血圧、心拍数、酸素飽和度、体温、血液生化学検査、画像検査(胸腹部X線撮影所見、CT検査所見、心臓カテーテル検査所見)、生理検査(心電図所見、肺機能検査所見、心エコー図所見) 3.麻酔記録 1)手術日、入退室、麻酔開始終了、手術開始終了、手術中のイベントや投薬内容、投与薬剤名・投与量、出血量、尿量 2)血圧、心拍数、酸素飽和度(経皮的、動脈血、混合静脈血、静脈血、組織) 4.術後疼痛管理記録 術後鎮痛薬投与内容、術後疼痛投与ポンプの動作履歴、離床状況、手術創部の痛み・吐き気・鎮静・運動麻痺スコア、硬膜外カテーテルトラブルの有無(カテーテルの皮下屈曲や自然抜去、カテーテル挿入部の疼痛や違和感の有無) 5.麻酔術後回診記録 麻酔からの覚醒状態、合併症の有無、吐き気の有無、神経所見・痛み所見、鎮痛薬の種類と投薬日時・内容、回診者のコメント、退院日、在院日数、退院時点での合併症の有無 上記内容のデータを用います。

外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。データは、本院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院 麻酔蘇生学 堤 保夫
その他	利益相反はなし
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 手術部 担当者：三島絵里 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5530</p>